

補聴器購入助成費が
予算案に入っていない。なぜなの？



日本共産党北區議会議員
さがらとしこ
区政レポート
日本共産党議員団
2023.2.16 No.1916.
御相談はお気軽に
TEL FAX とも **3905-0970**
さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」メガシティ近く)

学校給食費の完全無償化 (区立小・中) 予算額は11億2126万円余

● 日本共産党北區議員団と秋山けんたろうさんは、さらに私立学校に通う小中学生(約2,500人)や幼稚園児の無料化にも、ひきつうきと取り組んでいます。

23区内では、北区をはじめ8区に広がる 全都、全国に確信と希望が

● 秋山けんたろうさんが昨年、東京都に要請したように、**都の財政支援と国の制度化が必要**です。
● 物価高騰が止まらず、教育費の負担がますます大きくなっている時だからこそ、全都、全国に無償化を実現させたいですね。**憲法にもとづきと取り組みます。**

▶ 補聴器購入助成は、23区中18区が実施へ。

- ① 財調基金(使途が決まっていないので、コロナ、物価対策などに活用できる)は、約178億円から約195億円に増加しています。
- ② 減債。
- ③ 施設建設。
- ④ まちづくり。
- ⑤ 学校改築検討。

北区の主要5基金残高 過去最高の約750億円に



<写真> 赤羽台団地(ヌーヴェル赤羽台) 梅公園です。

才1定例会
日本共産党
代表顧問

宇都議員
2月22日(水)
1時半(控)

● 時間は多少
ずれることもあります。
● 本館4階受付

トルコ・シリア大地震 緊急支援募金

トルコ・シリア大地震でいのちを失う方が日に日に増えています。報道に接するたび胸が痛みます。

先日はがれきの中から、へその緒がつながったままの赤子が救出されていました。

地域の方からも「募金はどこにすればよいですか」と声をかけて頂きました。

日本共産党も、「トルコ・シリア大地震緊急支援募金」に取り組んでおり、国際機関などへお届け致します。下記ご参照ください。

口座番号 00170-9-140321
日本共産党災害募金係
通信欄に「トルコ・シリア地震募金」とご記入ください。

● さがら事務所もお預かりします。

北区2023年度予算規模

一般計 1979億円
(前年度比356億円増)
過去最大規模です。
(22%増)

● 区税収入は増収が見込まれ約27億円増。

国保、介護、後期高齢
3つの特別会計と一般計
4会計の合計は、

2807億2995万円
これらの会計も増額で、
前年比16.4%増です。

新年度の実現が主な施策を紹介する。

子ども医療費助成拡充



これまで高校生入院医療費までだった子ども医療費の助成制度を、高校生の通院医療費まで拡充する。

定員割れ保育園に補助



私立保育園の安定的な運営を保障するために、定員割れが発生している保育園への補助制度を開始する。

コミュニティバスにEV導入



試験運行開始が遅れているコミュニティバスの浮間地域ルートについて、EV(電気自動車)を導入して開始する。

プラごみを資源回収



これまで可燃ごみとして収集してきたプラスチックごみについて、今後は資源として回収し、資源化を進めていく。

学カパワーアップ講師増員



教員不足を補い教育の質を向上させるために、学カパワーアップ講師・学級経営支援員の増員を図る。

● 带状疱疹ワクチン
任意予防接種費用の一部
<50歳以上の方> 助成

● 新たに赤羽台西小学校の
改築に着手。敷地の一部が
埋蔵文化財発掘地に含ま
れるため、その調査と見直し計画。

● 桐丘ふれあい館など4館の
トイレ洋式化改修工事

● 福祉タクシー券支給額
月額3,500円→4,000円に。

なんともいえないでしょう。国会での首相答弁のデタラメ。

統合防空ミサイル防衛

IAMD 共同推進を確認

2023.2.14. 赤旗 1めん

「射撃統制」統合も

日米豪印で対中包囲網

敵基地攻撃と防空・ミサイル防衛を一体で運用する「統合防空ミサイル防衛」(IAMD)をめぐる、中国包囲網を形成するため、日米豪印の枠組み「クアッド」が共同してIAMDを推進する方針を確認していたことが明らかになりました。米空軍の機関誌『航空宇宙作戦レビュー』2022年夏号に掲載された公式論文「インド太平洋軍のIAMDビジョン2028」に明記されていました。

首相答弁デタラメ

で行われた日米豪印首脳会議に集まった」と明記。同会議には菅義偉首相(当時)が出席していました。論文は、IAMDにおける将来的な同盟国の協力のあり方として、「シームレス」切れ目のない融合が必要だと強調。警戒情報から攻撃目標まで、あらゆる情報の共有をあげています。中でも重大なのが、ミサイル攻撃などを行う際、射撃の角度や方向を定める「射撃統制」の共有・統合です。手順はインド太平洋軍が定めるとしています。

インフラとは、私たちの生活の基盤のこと。これが攻撃目標となるほど、

敵基地攻撃と日米が融合、1/3の志位類張正面から危険性と違法性追及

米のIAMDは先制攻撃を前提としています。攻撃対象も軍事基地にとどまらず、指揮統制機能(政府中枢など)やインフラと多岐にわたっています。自衛隊が米軍の射撃統制を受けてこうした攻撃を実行する、あるいは米軍に射撃目標を提供する。完全に一つの軍です。



閣議決定した安保3文書でIAMDを導入し、敵基地攻撃能力(反撃能力)を運用する方針を示しましたが、岸田文雄首相は同委員会で「米のIAMDに参加しない」と答弁しました。これがデタラメであることが浮き彫りになりました。論文は、日本列島からフィリピンにいたる「第1列島線」で中国を抑えなければ、 Guamなどを通る「第2列島線」も越えてしまうと危機感を表明。これを阻止するために米国と同盟国が一体になったIAMDの構築が不可欠だとしています。

IAMDの基本原則とは...

米「統合防空ミサイル防衛」(IAMD)の基本原則

- 攻勢対航空作戦の攻撃目標ミサイル・サイト、飛行場、指揮統制機能、インフラストラクチャー → 暗いインフラ
敵の航空機やミサイルを離陸・発射の前と後の双方において破壊または無力化する
攻勢対航空作戦は先制的にも対処的にもなる ※「インフラ」って、私たちの生活基盤、そのものです。

米インド太平洋軍 IAMD 構想2028

- インド太平洋軍の広大な管轄では、同盟国や友好国が絶対に重要
同盟国と「サイド・バイ・サイド統合」ではなく、シームレスな融合を
すべてのプレーヤー、コーチが、同じプレーブックを持ち、一緒に訓練し、作戦を実行。敵からは一つのチームとみられる

食品価値上げ 今年4月までに 一万品超

報道

軍事費増えれば 暮らし、医療、年金、教育費減

つながらず

2023.2.16. さがらボク 19/16